



ネイチャーセンターだより

2017年6月号

いきもの図鑑



ウミミドリ (サクラソウ科)

漢字名：海緑

しゅんくたい えんしつち
春国岱の塩湿地に咲く 10～20cm の小さい多肉質の花。以前は北海道や本州北部の沿岸で普通に見られたが、近年は地盤ちんか沈下や護岸整備などで、生育地が減少しているのが心配されている。

春国岱ではヒバリコースの木道沿いやハマナスコースで見られる。6月下旬～7月中旬ころが見ごろ。

【上旬】

もっと
小鳥たちのさえずりが最もさかんな季節です。アカゲラやコムドリ、シジュウカラが、巣箱じゅどろや樹洞で子育てをします。1日に何度もエサを運ぶため、忙しく飛び回ります。春国岱しゅんくたいの湿原では、例年タンチョウがヒナを連れて歩く時期ですが、今年はどうでしょうか。



ヒナにエサを運ぶシジュウカラ。遠くからずっと見守ろう。

6月の見どころ



エゾツルキンバイ



マイヅルソウ

【下旬】

しゅんくたい
春国岱の海岸では、エゾツルキンバイやウミミドリが開花し始めます。自然学習林ではマイヅルソウやオオタチツボスミレが小さな花を咲かせます。センニュウ類が渡つて来て、夏鳥がほぼ揃います。エゾセンニュウは「ジョッピンカケタカ」とさえずり、まいばん毎晩戸じまりを忠告してくれます。

見どころMAP

6/21 夏至の根室

日の出 3:37

日の入り 19:02



- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)

⊗ 通行止め

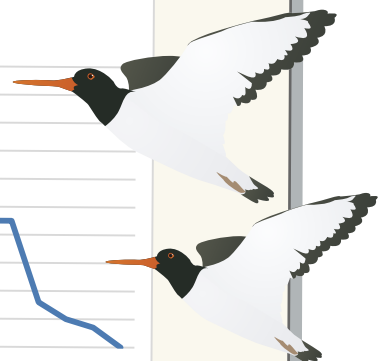
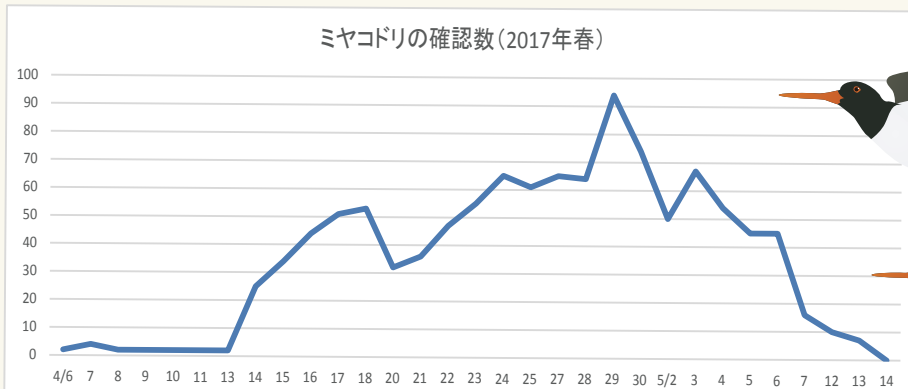
- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

ミヤコドリ、過去最高数でした

トピックス

風蓮湖の春の風物詩となっている水辺の渡り鳥、ミヤコドリ。今年は4月6日に2羽を確認したのを皮切りに、15日には25羽、16日34羽、17日44羽、18日51羽と日を追って増えてゆき、24日には65羽を数えました。そして29日には今季最大の94羽を確認しました。これはネイチャーセンターで記録を取っている2002年以來の最大の記録でもあります。

これをピークに以降は減ってゆき、5月12日の休館日明けに16羽となり、13日の7羽を最後に以後は観察されていません。皆、無事に繁殖地に着いたでしょうか？



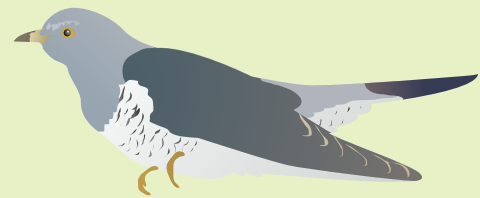
夏鳥の到来

春国岱しゅんくにたいにやってくる夏鳥たちを今年初めて観察した日（初認日）を、過去3年の記録と比較ひかくしてみました。今年は平年並みか、やや早い種類が多くなっています。

（▲早い、▼遅い、—平年並み）

キジバト	5月19日▼(32日遅い)
オオジシギ	5月2日—(±0日)
ツツドリ	5月23日—(3日早い)
ヒバリ	4月1日▼(6日遅い)
ウグイス	5月2日—(2日遅い)
エゾムシクイ	5月2日▲(8日早い)
センダイムシクイ	5月6日▲(7日早い)
コヨシキリ	5月19日▲(11日早い)
コムクドリ	5月5日▲(13日早い)
アカハラ	4月28日—(1日早い)
ノビタキ	4月27日—(1日遅い)
コサメビタキ	5月23日—(3日早い)
ベニマシコ	4月14日▲(6日早い)
アオジ	4月28日▼(2日遅い)
オオジュリン	4月24日—(±0日)

まだ記録されていない渡来とらいが遅い種類おそとして、カッコウ、マキノセンニュウ、シマセンニュウ、エゾセンニュウがあげられます。例年、カッコウは5月下旬、センニュウ類は6月上旬から中旬に記録されています。さて今年はいつ出会えるでしょうか？楽しみです。

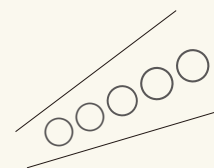


春国岱しゅんくにたいクイズ

春国岱にオオジュリンがもどってきました。スズメくらいの大きさの草地にすむ小鳥で、ハマナスコースの奥のヨシ原の草の先で、黒いマスクをかぶったような特徴とくちょうのある色合いのオスがさえずっているのが観察できます。

このオオジュリンのさえずり、声の調子が、アニメに出てくるある生き物の名まえにに似ています。その生きものとは、次のうちどれでしょう？

1. ドラえもん
2. ピカチュウ
3. ジバニャン



イベント情報！

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは春国岱ネイチャーセンターへ
電話（0153-25-3047）もしくは直接のご連絡をお願いいたします。



6/25（日） 初夏の春国岱を歩こう

9時半～12時
要申込

雨天の場合は
7/2（日）に延期

海に突き出した細長い砂丘、春国岱を往復約2km散策します。多くのみなさんの思い出に残っているハマナスやハマボウフウ、珍しい海浜植物の花を見て歩きます。



対象：約2kmを自分で歩ける小学5年～大人（保護者同伴）

定員：20名先着（～6/19まで）

集合・解散：春国岱駐車場

持ち物：虫よけ対策（スプレー・帽子・手袋など）、長靴（前日の天候状況による）、飲み物、ひとくちおやつ、筆記用具、お持ちの方は双眼鏡・過去に春国岱で撮影した写真（風景や動植物・人物など）
参加費：100円（保険代）

募集中！

ボランティア「スंक」

春国岱ネイチャーセンターでは、ボランティアスタッフを募集中です。春国岱や風蓮湖、ネイチャーセンター周辺の森の自然を自らが楽しみ、環境保全について学び守ることを目的としています。月末に1回ミーティングを行い、自然学習林の樹名板を作ったり、イベントを企画しています。熱いながらもゆるい楽しい集まりです。ご興味のあるかたはご連絡ください。

- ◆対象：高校生以上
- ◆年会費（保険料）：300円



フィールドマナーを守って

自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆6月休館日：7・14・21・28日

開館時間：9：00～17：00

◆団体でご利用の方へ

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。

（要事前申込）

ネイチャーセンターだよりは、過去の号も含めて、インターネットでも見られます。

http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/newsletter.html



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録

クイズのこたえ 2 オオジュリンのさえずりは「ピーカーチュウ」と聞こえます。ぜひ、ハマナスコースを歩いて確かめてみてください。